

# スーパーシニアバンドコンサート～いい歳こいても音楽やろうぜ～

## 企画案

ターゲットは庄内に住む高齢者、音大生！音楽を軸に高齢者と音大生がコラボレーション！大音特別バンドをバックにおじさま、おばさまが歌を披露する。世代間交流の少ない庄内で高齢者と若い人の交流を広げていくにはこの機会にコラボレーションすることが必要だ。そのような思いからこの企画が誕生した。これまで話した企画を実現するために歌を披露するための大きな場所が必要となってくる。そこで第10中学校跡地に校庭などを利用した庄内野外音楽堂を創る。

## 根拠

### 1. 高齢者が多い

南部地域は高齢者が本当に多く住んでいる。

これからも高齢化は進むことから、必ず高齢者の対策が必要なのである。

### 2. 地域に音楽大学がある

私達が所属しているミュージックコミュニケーション専攻では、音楽マネジメントを学ぶコースであり、音楽やアートを通じて地域との関わりを持つためのプログラムを積極的に実践している。

### 3. 世代間交流が少ない

世代間交流が少ないと感じた豊中市はこのような取り組みを目指している。

【子育て支援機能や防災機能が充実した地域拠点づくり】

【世代間交流やコミュニティ活動の推進】

【地域資源とまちづくりとの調和や融合】

### 4. 南部地域のイメージ

地域の高齢者が元気であるとともに、大阪音楽大学の可能性にも言及しており、市民からもそれらの要素を結びつけるプログラムが要望されている。

## 実現までの流れ

【企画に参加する主な人】

- ・庄内在住の高齢者、大阪音楽大学学生

【場所】

- ・練習スタジオとして大阪音楽大学練習室
- ・演奏の発表は地域に多数あるスナックや居酒屋、ライブハウスなど
- ・廃校跡地の整備後は場所の一部を野外音楽堂として活用

【お金】

- 助成金（文化関連、高齢者福祉関連）、クラウドファンディングを活用

【企画実施までの流れ】

- 1年目 高齢者のリサーチ、募集と練習
  - ・学内でのバンドメンバーの募集
  - ・高齢者との対話から曲を決定
- 2年目～跡地のリノベーション時期まで本格的な活動開始
  - ・庄内地域のスナックや居酒屋、パルイベントなどで演奏を披露。
  - ・参加する高齢者を増やしてゆく。
- リノベーション後 イベント開催
  - ・廃校跡地の整備後の野外音楽堂で高齢者バンドイベントを開催
  - ・その後、定期的実施。